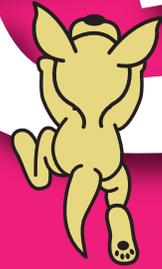




いんぎ



西濃運輸労働組合 第61回定期大会

西濃運輸労働組合は第61回定期大会を、2月16日(土) 17日(日)の2日間、大垣・フォーラムホテルにおいて開催しました。全国各地より代議員・役員160名余が出席し、また交通労連をはじめ友誼団体など各界から多数の来賓の方々をお迎えし開催されました。

大会では、2018年度一般経過報告が承認されたあと、二年間の運動方針、2019年度春季生活交渉方針、三六協定など重要書議案を真剣活発な討議を行い満場一致で決定すると共に、近藤委員長の再任をはじめとする新執行部体制が承認され大会は盛会裏に終了しました。



大会冒頭で挨拶する近藤執行委員長

◆大会スローガン

**本格的な輸送のダイヤグラム化で
豊かでイキイキした職場を創り出そう！**

Slogan

大会は殉職者・物故者への黙祷で幕を開けました。開会の挨拶に立った富田副委員長より議長団が選出され、近藤執行委員長より挨拶（P4）5参照）がされました。続いて上部団体の交通労連を始めご来賓としてお越しいただいた皆さまより祝辞と激励の挨拶（P2参照）をいただきました。挨拶の後半では、今夏行われる参議院選挙に比例代表候補として出馬予定の「田村まみ」候補にも駆けつけていただき、自己紹介と、国政に挑む熱い気持ちを込めた激励の挨拶を頂きました（P8参照）。

そして大会は運営日程に基づき、まずは齊藤副委員長より一年間の一般経過報告がされました。代議員から時間管理の課題や、有給休暇取得義務化への対応、ゴールデンウィークの営業体制、インフルエンザ予防接種への補助、定着にも繋がる販売目標の引き下げ要請など、現場実態を踏まえた様々な意見が代議員から発言され、頂いた要望・要請については今後諸会議を通じて会社へ確認していく事とし、一般経過報告は全会一致で承認されました。続いて、会計報告並びに会計監査報告が行われ、全会一致で承認され報告事項を終了しました。

その後午後からは議事に入り、第1号議案『2019・20年度運動方針』について今後2年間の労働組合の諸活動、各専門部が担当する行事などについて大橋書記長より提案されまし

た。代議員からは人手不足により戦力確保が喫緊の課題となる中、55歳以降の臨時給や、定年延長後の賃金の見直し要請や、特定の職種への手当の新設、継送店での事故有責ルールの見直し等をいただくなかで圧倒的多数で可決されました。

続いて、第6号議案「役員選出について」、選挙管理委員長の平野執行委員より、翌日審議される選挙方法の確認が行われました。

そして、大会一日目の最後には第2号議案『2019年度春季生活交渉方針』について響田執行委員より提案され、経済情勢や当社の現状を十分認識するなかでの要求案（P6参照）であることが説明され全会一致で確認されました。



今大会で議長を務めた、左から安達亮介(大曾根)、黄瀬博記(滋賀)、谷畑謙太郎(佐倉)の各代議員。見事な議事運営でスムーズに大会が進行しました。

ご来賓の皆さま



交通労連 中央執行委員長
山口浩一様



連合岐阜 会長
高田勝之様



路ト連代表幹事
ヤマト運輸労組 中央執行委員長
森下明利様



交通労連 中部地方総支部
執行委員長
中田 一様



西濃連合 副会長
柳澤孝司様



参議院議員候補
田村まみ様

《西濃連合関係》

| | | |
|------------------|---------|---------|
| 北海道西濃運輸労組 | 執行委員長 | 阿部 裕司 様 |
| セイノー通関労組 | 執行委員長 | 原田圭一朗 様 |
| セイノースーパーエクスプレス労組 | 中央執行委員長 | 狩屋 仁志 様 |
| 濃飛西濃運輸労組 | 執行委員長 | 板谷 和也 様 |
| 東海西濃運輸労組 | 執行委員長 | 渡邊 修 様 |
| 水都タクシー労組 | 執行委員長 | 田中 正美 様 |
| 西濃通運労組 | 執行委員長 | 高岡 和哉 様 |
| 西濃産業労組 | 執行委員長 | 安田 隼人 様 |
| 三重西濃運輸労組 | 執行委員長 | 中瀬 好則 様 |
| 日ノ丸西濃運輸労組 | 執行委員長 | 村尾 昌彦 様 |
| 四国西濃運輸労組 | 執行委員長 | 小山 真一 様 |
| 九州西濃運輸労組 | 執行委員長 | 真島 吉朗 様 |
| 東北西濃運輸労組 | 執行委員長 | 高橋 創一 様 |

大会2日目は、第3号議案『組合規約の一部改訂』の提案から再開となり、企業型DC導入に伴う組合費の計算方法が確認されました。

引き続き第4号議案『2019年度予算』について、黒沢執行委員より提案され次年度予算編成について全会一致で可決されました。

その後、第5号議案『三六協定』について織田副委員長から提案（P6参照）され、有給休暇取得の課題や、路線乗務社員の出勤時間の問題、残業時間が伸びる要因として度々指摘される日祝夜間の再配達や、ハンディタミナルの仕様変更など、現場実態も踏まえた建設的な質問・意見が数多く寄せられました。抱える課題が多くある

ことを認識しながらも、各種会議を通じてながら着実に前進・改善が進むよう取り組んでいくことが確認され、『三六協定について』は圧倒的多数で可決されました。

続いて第6号議案『役員選出』について提案され、近藤執行委員長を中心とした27名の新執行部体制（P7参照）が投票により確認されました。

そして第7号議案『事故防止活動推進決議』について、第8号議案『選挙活動必勝決議』について提案され、代議員の拍手で確認されました。

そして最後の議案として第9号議案『労労者表彰について』は、近藤新執行委員長より、役員として永年にわたりが尽力いただいた、平野前執行委員

（兵庫支部）をはじめ9名（P8参照）に対し感謝状が贈呈されました。

最後に大会宣言を代議員の万雷の拍手で採択し全議案を終了しました。

2日間にわたる定期大会の最後は、豊かでイキイキとした職場を創っていくためには、取り組んでいるダイヤグラム化を更に前に進めていく必要があり新執行部を中心として、全組合役員が一丸となって取り組む事を誓い、『ガンバロー三唱』で大会は盛会の内に終了しました。



近藤委員長を中心に新たな任期を務めることになった27名の新執行部



連合
(要旨)
執行委員長

挨拶

執行委員長 近藤 寛

◆頻発する災害には十分な備えを

2018年は立て続けに大きな災害に見舞われた一年となりました。2月には北陸西部での大雪、6月には大阪府北部地震、6月末から7月にかけての西日本豪雨、9月には台風21号・24号と立て続けに大きな台風の上陸、また北海道胆振東部地震の発生と自然災害の多い一年となりました。

セイノー、連合会においても多くの仲間が被害に遭われました。被災された皆さんに対する義援募金活動を展開し、多くの浄財を各分会で募っていただきました。ご協力いただいた全ての皆様に改めて感謝申しあげたいと思います。

まだ被災地での生活は旧に復しておらず、一日も早い復興、復旧と引き続きの皆さんのご協力をお願いいたします。今年に入っても既に熊本での地震などが発生しており、今年も引き続き自然災害の発生が懸念されています。いっどこで発生するかわかりませんので充分

なる備えをお願いしたいと思えます。

◆労働力不足を乗り切る取組を

また世界情勢に目を移すと、イギリスのEU離脱問題や、米中の貿易摩擦など大きな問題が発生しています。米中間の貿易問題でアメリカが一定の成果を収めれば、次はその矛先が日本にも向けられ、輸出全体に打撃を受けることになれば、景気の減速にも繋がりがかねず、日本経済の厳しい状況も懸念されています。

一方、国内経済は、戦後最長と言われる景気回復が続くなか、私たち組合員はその恩恵をなかなか享受できていない状況にあります。私たち運輸業界は、既に何年も前から労働力不足・ドライバー不足に見舞われ、業界として運ぶ荷物があっても、運ぶ人がいない状況のなかで、荷主を巻き込みこれまではサービスとして行われてきたことも、サービスに対する料金、

運賃の適正化の取り組みを進めてきました。今後においても、この取り組みをさらに深化させていかなければ、我々業界で働く仲間が減り、さらに荷物が運べなくなつてしまいます。上部団体の交通労連はもとより、路線トラック労組連絡会議の仲間とも連携して、状況の改善に向けて今まで以上に力を入れて取り組んでいきます。

◆「田村まみ」さんの必勝に向け

今年は春に統一地方選挙、夏には参議院選挙が予定されています。多くの問題に取り組むには、将来の動向を見据えた中長期的で明確な指針、政策が必要です。国内世論を無視した、数の論理で国会運営を行っている政府・与党に対して今回の選挙で流れを変える必要があります。参議院選挙においては、私たちが同じ目線で働くものの立場に立った政策実現を目指す「田村まみ」さんを、私たち西濃運輸は支援をしていきます。今大

会に駆けつけていただきご本人より、直接訴えさせて頂きますが、私たちが働くものの思いが、業界の思いが、国政に届くよう、引き続き各分会でご協力をお願いしたいと思います。昨年末には、業務が忙しい中、「田村まみ」支援者カードの取り組みを各分会で行っていただきました。組合員の皆さんはもとより、そのご家族・友人・知人にも支援の輪を広げていただき、「田村まみ」さんの必勝に向けてご協力をお願いします。

◆第3四半期決算は増収増益

当社の状況について振り返りたいと思います。2018年は自身の改善と物量の前年確保を目標に取り組んできています。また、その中で良循環の構築、そして効率化により生産性の向上をはかり、CSとESを両輪で高める取組み等、会社政策を着実に進めていくなか、セイノーホールディングス第3四半期決算において、西濃運

輸単体でも、増収増益を達成しています。これは各店所において営業政策に対し着実に取り組んで頂いた結果であります。これまで積み重ねてきた輸送技術にさらに磨きをかけ、運賃をはじめ適正な輸送条件により、荷主ニーズに応えて安定した利益体質を構築していくために皆さんのこれまで以上の対応をお願いします。また、組合の諸会議を通して、皆さんからさらなる職場環境の改善に向けての多くの要望・要請をもらっています。取り組みに対して不足する部分もまだありますが、労使の取り組みに対する成果も徐々に始まってもいます。例えば、宅配便の取り扱の制限やEDI化・KMCの推進による業務の効率化、路線のダイヤグラム化等によって、労働時間の短縮とリードタイムの確保などです。この取り組みを前進させて行くためにも、皆さんのご協力をお願いします。

次に安全についてです。労働組

合は、無事故運動としてのカンガルー運動を毎年展開しています。職場から事故を減らす取り組みも一定の成果が出てきています。車両事故の報告ルールも見直しがされ、不注意による車両事故が多く報告となつていきます。これまで隠れていた事故が顕在化しました。こうした、不注意による事故防止のため、職場の一人ひとりが、これまで以上に、細心の注意を図った取り組みをお願いします。また労災事故についても前年を上回る件数が発生しており、その重症度も高くなってきています。作業ルールをしっかり守り、基本に沿った作業の徹底を、今一度お願いします。そして、安全安心の職場を創っていきましょう。

◆労働組合結成60周年を迎えて

西濃運輸労働組合は、昭和33年8月に設立され、60周年を迎えることが出来ました。これもひとえにこれまで組合活動に携わってき

てもらった諸先輩方、各職場の皆さまのご協力の賜物です。これからも次なる節目に向けて、更なる職場の改善、課題の解決に向けて、共に取り組んでいきましょう。



春季生活交渉方針決定



◆要求案は国内経済の動向や主な情勢、上部団体（連合・交通労連）の春闘方針、当社の現状と来期の見通しなどを総合的に勘案し、第61回定期大会「第2号議案：春季生活交渉方針（案）」として提案し、出席代議員の慎重審議の末可決承認されました。

以降の交渉については執行部で構成する「交渉対策委員会」を通じて、労使協議会方式から団体交渉へと切り替え精力的に粘り強い交渉を展開します。

具体的な進捗や交渉経過は労組情報等でお知らせします。



◆賃金引き上げ要求

①組合員所定内一人平均**8,500円**

②初任給引き上げ要求

高校卒18歳 業務社員 特,A地区
217,300円(+4,300円)

大学卒22歳 総合事務 本,B地区
222,750円(+4,400円)

※代表銘柄のみ表記。上記以外の職種については所定内賃金を2・02%引き上げる要求とする。

◆年間臨時給

引き上げ要求

①組合員一人平均

前年実績額

+100,000円

②上・下期の要求内容

年間での過去最高水準を目指すものとし、上期・下期の内訳は準備しない。

36(サブロク)協定締結



Work Life Balance

◆残業時間を定める36協定は、大会の第5号議案として提案され、出席代議員の承認を得る中で、2月19日（火）に行われた労使協議会で会社と協議を行いました。

大会で寄せられた様々な意見・要望を踏まえ、さらに一步踏み込んだ具体的な取り組みを示してもらう必要があるとして3月開催の労使協議会の中で会社から披瀝してもらうことを要請し、来期の36協定に関しては以下の内容で締結しました。



1. 非乗務社員

期間 2019年4月1日～2020年3月31日
上期 2019年4月1日～2019年9月30日
230時間

下期 2019年10月1日～2020年3月31日
40時間

尚、半期ごとの上限時間を踏まえた中で一ヶ月の最大時間は45時間とする。但し、需要の季節的増大及び臨時的な受注に対処するとき、一時的な道路事情の変化等によって到着時刻に遅延が生ずるときは、労使の協議を経て一ヶ月最大50時間(但しプランナ―、引越担当者、航空専従者は75時間)までこれを延長することができる。この場合、最大時間を延長できる回数は年間6回までとする。

2. 営業乗務社員

期間 2019年4月1日～2020年3月31日
上期 2019年4月1日～2019年9月30日
360時間

下期 2019年10月1日～2020年3月31日
370時間

※出勤から退勤までの総労働時間管理を行う。尚、半期ごとの上限時間と1日の拘束時間の上限13時間を踏まえた中で、一ヶ月の最大時間は75時間とする。

3. 複合乗務社員

期間 2019年4月1日～2020年3月31日
改善基準告示の範囲内とする。

4. 路線乗務社員

期間 2019年4月1日～2020年3月31日
改善基準告示の範囲内とする。

5. 運用面での対応について

路線乗務社員・複合乗務社員における各月の拘束時間上限については、所定日数に依りて設定する。また2024年度に適用される上限960時間に向けて段階的な取り組みを展開する。

新執行部メンバーのご紹介



とみた ひでよし
富田 秀義
副執行委員長(西部)
調査法規部副部長



ゆみなもち のりひろ
弓納持 則彦
副執行委員長(中部)
調査法規部副部長



おだ まさひろ
織田 正弘
副執行委員長(東部)
調査法規部副部長



さいとう けんじ
齊藤 賢司
副執行委員長
調査法規部長



こんどう ひろし
近藤 寛
執行委員長
組織渉外部長



たかはし ゆきののぶ
高橋 幸伸
執行委員
教育宣伝部長



くつわだ たけし
轡田 壮
執行委員
賃金対策部長



つじ ゆきひろ
辻 幸宏
会計
福利厚生部長



こだま しゅういち
児玉 修司
副書記長
運輸対策部長



おおはし むつみ
大橋 睦
書記長
調査法規部副部長



さいとう ゆきひろ
齊藤 幸彦
執行委員
(京浜ターミナル)



あだち かずのり
足立 一則
執行委員
(千葉)



いまい まさのり
今井 正則
執行委員
(和光)



くろさわ せいし
黒沢 清史
執行委員
(盛岡)



なかの ひろあき
中野 宏紀
執行委員
青年女性部長



いけだ さだゆき
池戸 貞之
執行委員
(岐阜)



いしはら ゆうき
石原 勇希
執行委員
(一宮)



もりた くにお
森田 邦夫
執行委員
(豊川)



すずき やすお
鈴木 康夫
執行委員
(浜松)



あさかわ むねのぶ
浅羽 宗伸
執行委員
(横浜南)



たかはら とおる
高原 徹
執行委員
(山口)



ひろた たかひろ
廣田 貴裕
執行委員
(尼崎)



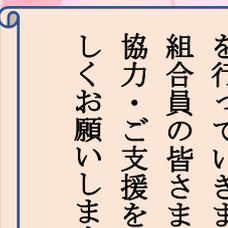
もり まさひろ
森 清
執行委員
(大阪)



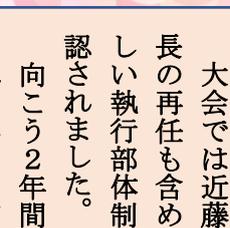
もりした まさゆき
森下 昌幸
執行委員
(摂津)



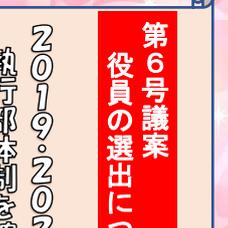
いしかわ しんじ
石川 信治
執行委員
(彦根)



はたけやま ともみつ
畠山 智光
会計監査



たていし やすなみ
立石 康史
会計監査



はたけやま ともみつ
畠山 智光
会計監査



たていし やすなみ
立石 康史
会計監査



はたけやま ともみつ
畠山 智光
会計監査

第6号議案
役員の選出について

2019・2020年
執行部体制を確認

大会では近藤委員
長の再任も含めた新
しい執行部体制が確
認されました。

向こう2年間信任
された27名で活動
を行っていきます。

組合員の皆さまのご
協力・ご支援をよろ
しくお願いします。

田村まみ (参議院議員 候補者) 候補にお越しいただきました!!

定期大会の来賓として、今年7月に行われる参議院議員選挙候補者の「田村まみ」氏をお迎えしました。

田村氏から挨拶の中で「地域社会・日本全体が守られるよう、様々な角度から運動を進めていきたい」と力強く意志表明されました。

西濃労組として、田村まみ氏の当選に向けて引き続き活動していきますので皆さんのご協力をお願いします。



近藤委員長と握手を交わす田村まみ候補。

田村まみ候補にQ&A!!

Q1. なぜ政治家になろうと思ったのですか？

A. 組合活動をすればするほど、労使交渉だけでは改善・解決できない課題にぶつかりました。組合員一人ひとりの声・要望・困りごとを解決し、組合員の職場・生活を良くしていくためには、私たちの職場のこと、生活実感を、政治の場で生かさなければ何も解決しないと実感させられることが多かったからです。

Q2. 政治家になったら私たちの暮らしをどう変えてくれますか？

A. 安全安心に働ける職場環境はもとより、人材不足・輸送構造の変化に対応すべく産業を超えて、適正運賃収受に向けて勤労者・生活者、運輸産業の代弁者としてともに活動してまいります!!

Q3. 西濃運輸労組の組合員に一言お願いします！

A. カンガルーのように、しなやかに力強く！（笑）
働く仲間の笑顔のために、勇気と覚悟を持って頑張ります！



会場を一周し、代議員一人ひとりと握手を交わした田村候補。

第9号議案 功労者表彰について

役員歴10年以上の退任役員を表彰



前列左より、加藤氏、近藤委員長、平野氏、佐藤氏
後列左より、堀田氏、石原氏、東氏、南氏
組合活動に対し永年のご協力誠に有難うございました。

西濃運輸労働組合の活動に10年以上の長年にわたって尽力いただき、今回の改選をもって勇退された9名を表彰しました。

功労者9名の今後の益々のご発展とご健勝、ご多幸をお祈りしています。本当にありがとうございます。

執行委員

平野 雄三氏 通算 22 年
(うち執行委員 10 年)

支部役員

加藤 弘行 氏 通算 16 年
宮本 昌宏 氏 通算 16 年
佐藤 隆 氏 通算 14 年
岩田 俊士 氏 通算 14 年
堀田 暢之 氏 通算 10 年 10 ヶ月
石原 正一 氏 通算 10 年
南 裕樹 氏 通算 10 年
東 紀一郎 氏 通算 10 年



西部全役員が集い合同学習会を実施

支部便り

西部五支部

2019年1月27日、西部五支部合同学習会が分会役員68名のご参集を頂き、岡山市鷺羽山ハイランドホテルにおいて、西濃運輸労働組合執行



社会情勢から会社政策まで幅広い見識を深めた。

委員長・近藤寛氏を講師に迎えて、「運輸業界の状況と私たちの取組みについて」という演題に、①当社の取組みと振り返り②春季生活交渉について③政治と経済について④業界の動きについての4つの内容で講演を頂き、「困ったことが有れば現場実態の意見を上げて頂き、労働組合の諸活動を通じて会社に要請をしていき、環境を整えていくのでご協力をお願いします。」という結びで学習会が終了致しました。参加者からは、人手不足の中で現在思うように採用が進まない中で、国会で審議される外国人労働者の受け入れについて、西濃運輸としては、どちらの方向に向かつて行くのか?の質問があり、お互いに現状とこれからの動きについて理解を深めました。

【通信員】

下松分会長

森口 健一

労使合同で安全祈願

東北支部



今年初の取り組み、東北エリア内支店長・組合役員揃って無事故・無災害祈願

東北支部では1月22日(火)に宮城県塩竈神社で安全祈願を行いました。

例年各分会で安全祈願を行っておりますが、今年初めての取組みとして、東北エリア内全店所の支店役員で陸奥国一宮の塩竈神社を参拝し、労使一丸となって本年の無事故・無災害を祈願しました。

天に恵まれ、永井統括・黒沢支部長による玉串奉納を行いました。

各分会で無事故記録の伸長に取り組むことはもとより、支部全体で同じ目標に向かって邁進することを誓い合い、新たな年のスタートを迎えました。

【通信員】副支部長 阿部 大典



大曾根を牽引する次世代ホープ

分会便り

大曾根分会

昨年の4月より大曾根支店に配属された高卒のSDをご紹介します。
長津優人(ながつゆうと)写真⑤
君と川口育希(かわぐちなるき)写真⑥ 君です。

入社から10ヶ月が経過し、作業をしている姿に頼もしさを感じるようになってきました。彼らが大曾根支店を背負って立つ日を楽しみにしながら、みんなで大切に育てていきます。



左から長津優人(ながつゆうと)君、堀田マネージャー、川口育希(かわぐちなるき)君。

【通信員】分会長 安達 亮介



分会便り

気持ち新たに無事故祈願

浜松分会



新年を迎え気持ち新たに、五社神社で無事故祈願。

1月13日、浜松市中区の五社神社で毎年恒例の安全祈願を行いました。昨年は事故が発生してしまつた年となりましたが、今年は事故がなく、より良い1年になるよう祈願を致しました。勿論、神頼みだけではなく、一人一人が今日から気持ちを入れなおして行動をすることが大事だと改めて思いました。

【通信員】 浜松分会長 浅井 洋

四日市分会

通年無事故への願いを込めて



安全祈願当日は晴天に恵まれ、幸先の良い一年のスタートとなった。

四日市支店では1月13日に四日市支店の氏神様である大宮神明社にて、安全祈願を行いました。

一月にしては少し暖

かい晴天の日曜日に多数の参加のもと、今年一年間の無事故無災害を祈願することが出来ました。終了後の新年会では豪華賞品を用意して頂き、く



じ引きによる抽選会を行い大変な盛り上がりの中、親睦を深めることが出来ました。全社的に事故が増えている中、四日市支店も例外ではない、他人事ではないという肝に銘じ、全員が無事故無災害で一年間を乗り切りたいです。

【通信員】 前四日市分会長 東 紀一郎

大阪分会

大阪の元気の源！食堂リニューアル！！

⑥日替わりのメニュー！
⑦太幸さんより寄贈された時計。



おいしい食事を提供して頂く3名の料理の達人。
左から武内さん、松原さん、荒鎮さん。

1月15日より大阪支店は、豊中支店のご紹介で新しい食堂に生まれ変わりました。いつも3名の方がおいしく調理してくれています。メニューは550円のAセットとBセットを販売しております。いつも組合員の体調を気遣って、毎日メニューも変えて頂いています。更に、忙しい中サクッと手軽にご飯を済ませたい方にワンコイン弁当も常に準備頂いております。

前任の食堂業者の太幸さんも色々レパートリーを増やして頂き、僕たちの健康を気遣って頂きましたが、この度のママクックさんも負けず劣らず頑張ってくれております。太幸さんから時計を贈呈頂き、新しい時を刻み続けております。大阪支店に来店された際は是非食堂をご利用頂きます様宜しくお願い致します。

【通信員】 大阪分会長 樋口 友愛

新タンク入れ替え工事

SEINO TRANSPORTATION WORKER'S UNION IBUKI

分会便り



八王子分会

新スタンドの地下タンクは30,000Lとなり単純に旧スタンドと比較して2倍となります。(旧スタンドは10,000Lタンク1本と5,000Lタンクの2本) 埋設工事は珍しい機会ということで消防関係者17名の立会いの中で作業となりました。分かりづらいですが、釣り上げ時2本のロープで地上より位置合わせの微調整を行っていました。2月16日に完成、消防の査察があり、認可が下りて、21日に新スタンドの使用方法の説明会を行い、同日午後より本格稼働となりました。

新しいタンクは旧タンクより大容量の30,000L。



【通信員】八王子分会長 岡井 諭

2019春季生活交渉キックオフ!

SEINO TRANSPORTATION WORKER'S UNION IBUKI

西濃連合便り



濃飛西濃運輸労組



板谷委員長の力強いガンバラー三唱で実りある春季交渉になるようスタートを切った。

第53回中央委員会を、2月3日(日)郡上市白鳥町『ふれあい創造館』において、役員・中央委員・傍聴総勢84名出席のもと開催しました。

議長には、武生分会の石川和也さんが選出され、冒頭の板谷委員長挨拶では『この中央委員会は、春季生活交渉に向け、賃金・臨時給はもちろんのこと、働き方改革を中心とした労働環境の改善に向けた議論をする重要な場となる。率直な意見を出していただき、有意義な中央委員会となるよう、活発な協議をお願いしたい。』等の話がありました。その後、執行部より一般経過報告・会計報告・会計監査報告があり、活発な質疑応答が展開されました。

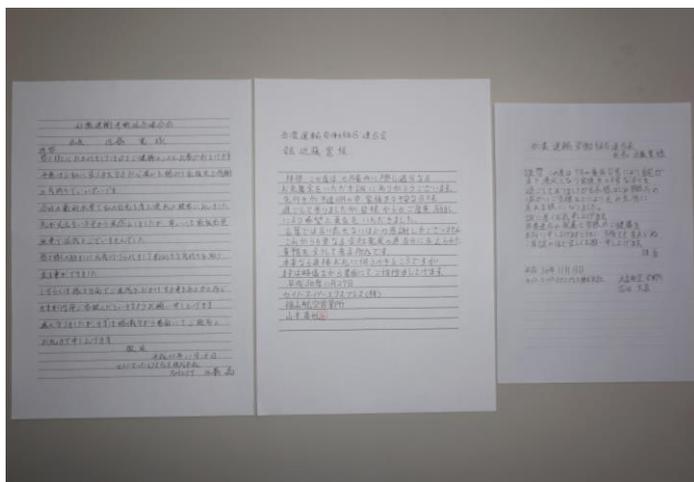
また議案においては、2019年度春季生活交渉方針(案)等が満場一致で承認され、最後に板谷委員長の力強いガンバラー三唱で締めくくりました。

【通信員】書記長 村瀬 大

義援金が被災者のもとに届けられた

セイノスーパーエクスプレス労組

西濃運輸労働組合連合会が中心となって取り組んだ大阪北部地震・西日本豪雨の募金活動で寄せられた浄財が被災者に届けられ、セイノスーパーエクスプレスの被災された方々より、お礼の手紙が届きました。



被災された方々からお礼の手紙を頂きました。



狩屋中央執行委員長(左より)ご本人に手渡されました。

充実した日々を送ってます♪

家庭の便り



柏分会 松井 稜さん

12月23日に長男の仁(じん)が無事に1歳を迎えました。最近はおトーマスが大好きです！
息子のおかげで仕事も家庭も充実した日々を過ごしています！毎朝、早く起こしてくれる息子に感謝しています。
これからも元氣いっぱい成長していくのを楽しみに日々の業務を頑張ります！

最近トーマスがお気に入りのお宝くん。



家族が増え帰宅も楽しみに

岩槻分会 荒井 雅行さん

8月30日に新しい家族が増えました。陽成(ようせい)です。
家に帰る楽しみがまた一つ増えました。健やかに元氣よく育って幸福な人生を歩んで下さい。

元氣にすくすく育ってね!!



七五三記念写真♪

西神戸分会 今井 功二さん

長女の唯愛(いちなか)の七五三の記念の1枚です。緊張しながらもカメラマンさんからの色んなポーズ要求に笑顔で答えている姿に感動！
4月から幼稚園に入園。これからも元氣に笑顔ですくすく成長してね。

素敵なお顔で4月からの幼稚園も楽しく通ってね!!



大満喫

世界遺産と芸術の宝庫

イタリア



◆チビタ・ディ・バニユレージョにて

労働組合旅行企画

ご夫婦21組参加 大満足の8日間

2019/01/27



今年で15回目となる福利厚生部の旅行企画『夫婦で行くイタリア旅行』は、応募多数により行程を2つに分け1月23日(水)～30日(水)に16組(西濃労組12組、連合会4組)、1月28日(月)～2月4日(月)に5組(西濃労組)の合計21組42名が参加しました。

コースは壮大な歴史と個性溢れる文化に彩られたイタリア4都市(ミラノ・ベネチア・フィレンツェ・ローマ)を周遊する8日間の旅。長距離移動の大変さはあるものの、訪れる観光地はどれも見ごたえ十分で長旅の疲れを忘れるほどだったようです。

イタリア旅行記

最初は、名前と顔が一致しませんでした。旅行を進めるにあたって、徐々に打ち解けられるようになり楽しく過ごせました。

夕食時にはお酒も入り、ワイワイ、ガヤガヤと話が盛り上がりました。参加に迷われている方、とても楽しい旅行になると思いますので、是非とも参加してみてください。

(滋賀分会) 小西 康之

(抜粋) 全国から32名の方々と日本を出国しイタリアへ向かいました。世界遺産の名所各地を巡り、観光名所のポイントのみならず、生活スタイルなどについても、添乗員の太田さんより聞き、より身近に現地環境を感じることができました。また、今回の旅行日程で誕生日を迎えられた仙台分会の齋藤ご夫妻、ご結婚されたばかりの茅ヶ崎の松門夫妻には、夕食の場において全員で祝福のお祝いをさせていただきました。

最後になりますが、参加者の皆さん、また再会できる日を楽しみに、これからも共に業務を頑張っていきたいと思います。

(仙台分会) 大内 芳博

いぶき恒例 春の特別企画

ピカピカの一年生

この春、幼稚園・保育園・小学校に入園・入学するお子さんの写真を募集します。お子さんの大切な思い出を、労働組合機関紙「いぶき」に掲載されませんか。たくさんのご応募をお待ちしております。

※ご応募いただいた方には、お礼として図書カード(500円分)をお送りさせていただきます。



■応募資格■

- ①組合員のお子さんである事（お孫さんは対象外）。
- ②2019年春に幼稚園・保育園・小学校に入学、入園される方（中学生以上は対象外）。

■応募方法■

メールの場合

ogaki01@stwu.seino.co.jp へお送りください。
※メールの場合、件名欄に必ず分会名（連合会の方は単組名 & 支店名）と氏名を記載し、下記必要事項を文章欄に記載してください。

社内コンテナの場合

大垣本社行のコンテナにて「西濃運輸労働組合」宛にお送り下さい。

郵送の場合

送付先：〒503-0853 岐阜県大垣市田口町3番地
西濃運輸労働組合「ピカピカの1年生」係

■記載していただく内容■

- ①分会名（連合会の方は単組名・支店名）
 - ②組合員さんの氏名
 - ③お子さんの氏名（フリガナ必須）
 - ④幼稚園・保育園入園 or 小学校入学
 - ⑤親御さんからお子さんへ一言コメント
 - ⑥西濃労組機関紙「いぶき」へのご意見・ご感想
- ※①～⑥全ての内容を必ず記載してください。

■投稿の際にご留意いただきたい点■

- ・（社内コンテナ or 郵送で写真を送る場合）写真の裏に組合員氏名をご記入ください。
- ・写真に複数の人物が写っている場合は対象となるお子さんが分かるようにしてください。

締切：2019年4月12日（金）労働組合本部到着分まで

※編集の都合上、締切を過ぎてのご投稿はお受けできませんので予めご了承ください。

（2019年3月12日発行）
西濃労組機関紙「いぶき」第504号

発行責任者：近藤 寛

編集責任者：高橋幸伸 編集スタッフ：太田裕幸

発行元：西濃運輸労働組合

〒503-0853 岐阜県大垣市田口町3番地

TEL0584-81-3865 内線 851-2640

